

福祉情報誌

2019

5月

NO.144

ふくどん

福井

福祉の情報てんこ盛り!!



特集 ▶ 平園区防災訓練

お知らせ 福祉情報誌「福井」は、2019年度より、奇数月の発行となります。
※発行月(5月、7月、9月、11月、1月、3月)

目次

平園自治会防災訓練(特集).....	1
平園自治会防災訓練.....	
西原町しょうがい児者父母の会.....	2
いいあんべー家だより／はばたきだより.....	3
お知らせ.....	4

編集・発行



社会福祉法人
西原町社会福祉協議会

〒903-0111

沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 945-3651 FAX 946-6777

URL www.nisya.net

E-MAIL nisya@nisya.net

「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金、沖縄県補助事業等によって作成されています。



平園区防災訓練

災害が起きる前に準備を！自助・互助・共助の再確認

平成31年3月24日の午前10時から12時に平園区民を対象とした防災訓練が実施されました。

午前9時から防災訓練に関わる平園区役員、西原町生活環境安全課、東部消防防課、浦添警察署、西原町社会福祉協議会職員へ各班の防災ルートの確認や避難誘導の方法など情報共有が図られました。

訓練は、平園自治会事務所と9区児童公園で行われ、避難誘導訓練は午前10時の防災無線の呼びかけ後に、各家庭より指定されている避難場所（3班は呉屋森、1班と2班は西原ハイツ自治会事務所前）へ避難する内容でした。

西原ハイツ自治会事務所前に避難した住民には公園から何分かつたか、また避難住民の名前の確認などの情報伝達訓練も行われ、自分が何分かつたのかを確認し、振り返りが行われました。

避難誘導訓練終了後には、9区児童公園で東部消防防課職員による、心肺蘇生AED

D訓練と消火訓練が行われ、区民が実際に人工呼吸やAEDの使用の方法、消火器を使った消火訓練を行いました。

訓練に参加した、西原小学校4年生の仲間れのさんは、「西原ハイツが避難先だったけど、坂道を上るのが時間がかかり大変だった。消火訓練では本物の火を使って消火したので経験ができて良かった。」と訓練の大切さを学んだ様子でした。また、防災訓練を終えて平園区の新田宗信自治会長は、「平時から自治会、警察、消防、役場のOBで防犯・防災の会議を行い情報共有を行い、地域住民には自治会広報を通して「我が家の防災対策」など災害についての情報共有を行っている。3月11日の東日本大震災を風化させないよう地域ができることからの取り組みを今後も継続していきたい。」と話がありました。

この訓練には企業にも毎年ご協力を頂いており、サンエー（株）よりお茶5ケースの寄贈があり、区民よりお礼がございました。

訓練には企業にも毎年ご協力を頂いており、サンエー（株）よりお茶5ケースの寄贈があり、区民よりお礼がございました。

◆事業所見学とゆんたく会

西原町しようがい児者父母の会

3月20日（水）青空で天気も良く心地いい風も吹き全員でのんびりとのんびりと歩いて、生活介護事業所わくわく（西原町与那城102-17）にむかいました。静かな住宅地の中にあり真つ青な海の見える絶好のロケーションで環境面文句なしの好条件の立地。対応していただいたサービス管理責任者の下地さんをはじめ皆さんに快く迎えていただきました。

建物の中に足を踏み入れると床の柔らかさに「これなら転んでも大丈夫だねえ。気持ちいいさあ」と感動の参加者。設備のいきとどいた施設内を見て「凄いいね」と感嘆の声、短期入所用の個室の綺麗さとその横に併設された使いかつての良さそうなお手洗いに「これなら安心ねえ。いいわねえ。早く利用できないかしら」と口々に利用を望む声が出ていました。一通り施設内を見学しその後事務所でコーヒを頂きいろいろ催し物の情報と私たちからの質疑応答に細やかに対応していただきました。わつくわくくのみなさんに感謝です。

社協に戻りお昼ご飯をとり、手作りのチーズケーキとコーヒで和みながら「ゆんたく会」をしました。

した。我が子の現在の様子や困りごと、事業所の情報、今困っている福祉サービスを増やしたいけど増やせない。親も高齢になるにつれて病気を抱えて思うように動けない、親に何かあったときに我が子を預ける場所がないなど切実な心配ごともありました。

各家庭の家族構成や年齢によつて個々の心配事や困りごとがいろいろある中で親は一生懸命に頑張っている姿が苦しくなるほどに伝わってきたゆんたく会でした。それを少しでも軽減できるように私たち父母の会は会員が自由に話し出来る「ゆんたく会」を計画し小さな声を拾い上げていきたいと思ひました。

父母の会のみなさん



西原町介護予防拠点施設



開館日：毎週月曜日～土曜日 時間：9時～17時 休館日：日曜日・祝日・年末年始・慰霊の日(6月23日)
 対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方 利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】
 場所：西原町字与那城135番地(中央公民館隣) 電話：098-946-1734



いいあんべー家 だより



令和元年度「体操教室」案内

ロコフィット体操男塾(毎週木曜日)

5月はゴールデンウィークの為に5月8日(水)より体操教室が始まります。

もし運動不足だなぁと考えている方はぜひ見学からでもいかがですか？

●参加条件・・・運動制限がない方

●持参するもの・・・お水・室内シューズ

※体操参加にはいいあんべー家指定の申込書・同意書・情報提供書が必要になります。

各地域でいいあんべー共生事業が始まります

●いいあんべー共生事業ってなに？

西原町では介護予防を目的に各行政区の公民館で、共生事業(ミニデイサービス)30カ所の地区で実施しています。町内に住所を有する40歳以上の方はどこでも参加できます。

各地域では月に2～3回活動しており、内容は体操・趣味活動・カラオケやパークゴルフなど各自治会により様々な活動しております。なるべく介護を必要としない暮らしを住み慣れた地域でいつまでも元気に楽しく暮らせるように参加してみませんか。

参加したいけど、一人では行きづらい方がいましたらいつでもお気軽に、いいあんべー家にお電話していただけたらと思います。

はばたきだより

○営業日
毎週月曜日～金曜日
(土・日・祝日は休み)
○開所時間
8:30～17:15
TEL: 943-6251

「お米、雑穀米、花、野菜、苗」価格改定に関するお知らせ

平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

この度、材料費高騰に伴いサポートセンターはばたきもお米、雑穀米、花、野菜、苗(花、野菜)商品価格の見直しをさせて頂くことになりました。

令和元年5月1日(水)より、改定価格で承らせて頂きます。

価格改定によりお客様にはご負担とご迷惑をおかけいたしますが、より一層のサービス向上に努めて参る所存です。

何卒、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

●価格改定日 令和元年5月1日(水)より

●改定内容 お米、雑穀米、野菜、苗(花、野菜)※苗1ポット40円から50円に値上げになります。



銘柄	産年	税込価格(円)	
		3kg(円)	5kg(円)
新潟産	こしひかり	30	1,690 2,810
熊本産	こしひかり(特別栽培米)	30	1,560 2,600
沖縄産	ひとめぼれ(石垣産)	30	1,490 2,490
青森産	まっしぐら	30	1,360 2,150

◆お米マイスターの資格
厳選の美味しいお米
◆贈答品等(出産・快気・合格)にも!



町内無料で自宅へ配達します!

◆1kg、2kg、4kgも可能。化粧箱・クラフト米袋は別途(150円)

社協基本活動目標：わたしたちは、知恵や創造性を生かした心豊かな福祉のまちを作しましょう



皆様からの会費が地域の福祉を支えます！

社会福祉協議会（社協）会員加入をお願いします。

社会福祉協議会では、地域住民の誰もが住みなれた地域で、安心して生活ができるようぬくもりのある地域を形成し、住民と協働で地域福祉の充実と増進に努めています。住民の多様なニーズに応えるため、各種サービス事業を展開していますが、その財源は皆様より納入頂いた社協会費で賄われています。安心して生活することのできる福祉のまちにしはらの実現のため、有効に活用させて頂いております。ぜひ社協会員の加入にご協力お願い致します。

◆社協会員の種類と会費

戸別会員	各世帯を対象としております。	1世帯	500円
賛助会員	社協事業に賛同いただける篤志家の皆様を対象としております。	1人	1,000円
団体会員	福祉施設や福祉団体、保育園などを対象としております。	1口	5,000円
特別会員	町内外の事業所を対象としております。	1口	5,000円

「誰もが住みよいまちづくり！」への第一歩♪

西原町社会福祉協議会では、町内の各自治会・事業所と協働で、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、積極的に地域の見守り活動に取り組んでいます。

現在、38か所の事業所様と協定を結び、業務の範囲内において見守り活動を行っていただいています。しかしながら、まだまだ備えが不十分であり、地域の方々とより多くの事業所の皆さまのご協力を頂きながら町内全体において重層的に見守りネットを張り、いち早く異変に気づく見守り活動に取り組んでいきたいと思っています。

本事業に関する説明をちょっと聞いてみたい、本事業に賛同いただける事業所様がいましたらお気軽に担当までご連絡ください。（担当／下地・新崎）



御芳志

◆ 御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

- ◆ 一般寄付 ・ 呉屋区 平安 勝子 様よりサポートセンターはばたきへ 5千円
- ◆ 香典返し ・ 小那覇区 玉那覇 洋 様より（故 玉那覇 ツル 様）香典返しとして 5万円
- ◆ 物品寄贈 ・ 西原ハイツ区 出盛 多一 様より 鯉のぼり一式
- ◆ お元気ですか事業への野菜提供
 - ・ 小波津区 小波津 芳子 様より（サヤインゲン）・ 西原町釣りクラブ 様より（ジャガイモ、玉ねぎ）
 - ・ 安室区 金城 洋子 様より（サラダ菜、ニラ、セロリ）
 - ・ 坂田ハイツ区 島袋 政幸 様より（ジャガイモ）



社協活動基本目標：わたしたちは、おもいやりいたわりあう心で住みよい福祉のまちをつくりましょう

